

おいしい米づくり情報

2018/06/1



第5号

庄内総合支庁 農業技術普及課
Tel. 0235-64-2103

生育診断圃の5月31日の生育では、草丈は平年並、茎数は平年並～やや多く、葉数は平年並です。また、土壌アンモニア態窒素量は平年並みです。

移植期以降、高温で経過しワキ(土壌還元)が進んでいるほ場がみられます。

今後も初期生育確保のため、浅水管理を基本とし、昼間止水・夜間灌漑により分けつの発生を促進しましょう！

1か月予報(仙台管区气象台5月31日発表)では、平年より気温が高い予報が出ています。特に6月2日からの1週間は高くなる見込みです。土壌還元(ワキの発生)と熱中症に十分注意しましょう。

●生育の状況(5月31日現在)

表1 生育診断圃の生育(はえぬき、鶴岡市矢馳)

年次	アンモニア 態窒素 (mg/100g)	5/31の生育		
		草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)
本年	6.8 (-1.4)	23.3 (106)	137 (108)	5.0 (±0)
前年	11.1	24.9	136	5.7
平年	8.2	22.0	127	5.0

表2 つや姫展示圃の生育(鶴岡市上清水)

年次	アンモニア 態窒素 (mg/100g)	5/31の生育		
		草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)
本年	7.4 (+1.2)	24.6 (95)	119 (111)	4.7 (-0.1)
前年	10.0	25.6	102	4.8
平年	6.2	25.9	107	4.8

注) カッコ内の数値は、平年比・差。

●ワキ(土壌還元)対策について

ワキの発生は根の生育に悪影響を及ぼし、初期生育の妨げになります。ガスの発生状況に応じ、好天日を選んで、“水交換”、“夜間落水”、“2～3日程度の田干し”を行きましょう。

ワキの発生が激しい圃場で一発処理除草剤を散布する場合は、水交換をしてから散布しましょう。気温が高くなり、雑草の生育も早まっています。除草剤の散布は遅れずに！

表3 土壌還元(ワキ)の程度による生育への影響と対策

ワキの程度	生育への影響	対策	
		分けつ初中期	分けつ盛期
水田に足を踏み込むと気泡の発生が多い。	根活力低下	水交換	
水田に足を踏み込むと盛んに気泡を発生する。	根張り不良	夜間落水	
晴天時自然に気泡を発生し、音がする。水田を歩くと著しく気泡が発生する。	根の伸長阻害 地上部黄化	田干し (2～3日)	間断かんがい、 田干し

農薬は適正に使用しましょう！